

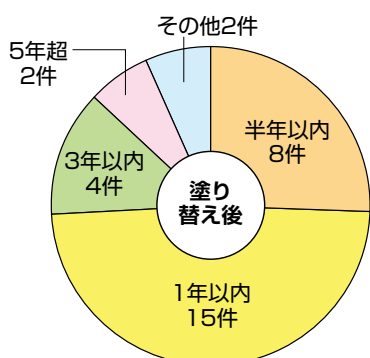
今回も公益目的事業の一つである塗装技能・知識の啓蒙普及事業の相談事業の中味について、取りあげてみました。

前回取り纏めた相談結果では、外壁工事（ひび割れ、ふくれ、はがれ、色むら、雨漏れ等）に関する相談が、全体（相談件数51件）の17件と3割強を占め、全塗り替え（3件）も併せると20件となり4割近くにのぼっている。

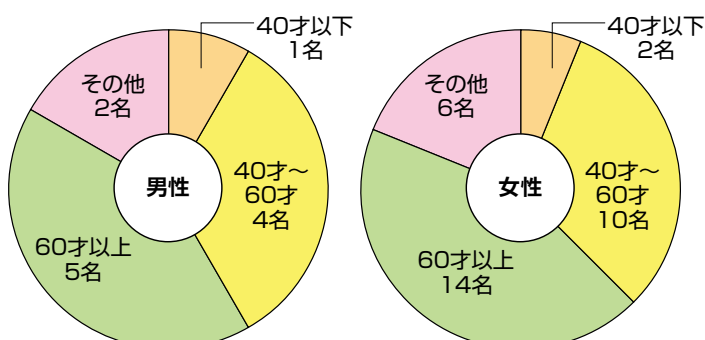
その中味はひび割れ3件、膨れが4件、はがれが3件、その他が10件で、その他が半分を占めている。

その他の内容としては、見積もりは3回塗りだが、2回しか塗ってないが5件で、塗膜が薄いと思うので、調べてほしい1件、見積もりどおりの塗料ではないが4件という具合に、工事業者への不信がみうけられる。

相談内容の発生時期



相談者の性別年齢構成



相談者は、県内消費者生活センター相談員12名と巡回相談者8名（男性5名、女性3名）を併せると総相談者数（相談件数）は51名（件）である。

但し、相談は、1回限りでなく、複数回も5名おり、カウントとしては1回の相談とした。（複数回を含む総相談件数68件）

消費者生活センター相談員からの相談を除くと、女性からの相談が72%強で、年代別では、女性が60才以上が44%と最も多く、次いで40才～60才が31%である。男性では、60才以上が44%、40才～60才が33.3%となっており、中高年齢者からの相談が多い。



相談事項・内容としては、単一の事項・内容での相談は少なく、複数にわたる事項・内容の相談が圧倒的に多く、工事金額に対する相談（3件）は少ない。

相談事項・内容からみた傾向

見積もりは1社だけ 相談者の1/3
工事内容を正確に理解・把握できてない 相談者の1/2近く
見積もりだけで、契約書をかわしてない 相談者の1/2近く
工事代金を支払う前の相談 相談者の1/3



工事をするまえのチェックポイント

- 見積りは無料です。
- 数社からとり、その内容や保証を含む説明を聞いてください。
- 判らない点は、どんな事でも構いませんので質問し、疑問点を解決してください。
- 工事を依頼する場合は、ご家族と十分相談の上、決定してください。
- 工事の発注は契約を取りかわしましょう。

